

研究名：イオン化マグネシウムによる重症小児患者の全身管理法創案

1. 研究の目的

イオン化マグネシウムは生体内で多くの役割を持つイオンです。これまで、マグネシウムの値は血清マグネシウムに注目してきましたが、近年、イオン化マグネシウムがより繊細な動態を示すことが示され、イオン化マグネシウムを活用した全身管理法の創案が求められています。そこで、特にマグネシウム値の厳密な管理が必要である気管支喘息や心臓外科手術後のお子さんに注目し、イオン化マグネシウムの治療適正値を求める研究を計画しました。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて2014年1月1日～2024年12月31日までにPICUに入室し、気管支喘息や心臓外科手術後に対する全身管理を受けたお子さん
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2026年1月31日
- ③ 研究方法：対象のお子さんを人工呼吸管理や不整脈の発生の有無によって二群に分け、イオン化マグネシウム値の差異を解析します。

3. 研究に用いる情報の種類

患者さんの年齢や性別、身長・体重、入室時診断、血液検査データ等

※ 患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

※ 情報の利用開始日は2025年2月14日です。

4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2025年4月30日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 集中治療科 谷村 聡一郎

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7510）

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 集中治療科 谷村 聡一郎